

第145号 通巻25 第6号

2006年3月31日 発行

守山市立埋蔵文化財センター

Tel・Fax 077-585-4397

〒 524-0212

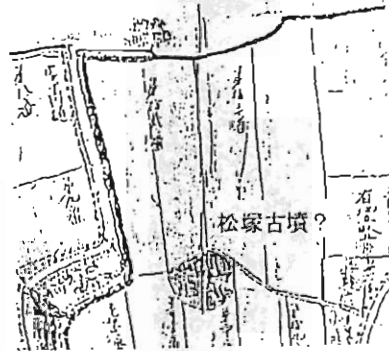
守山市服部町2250番地

1 松塚遺跡の調査

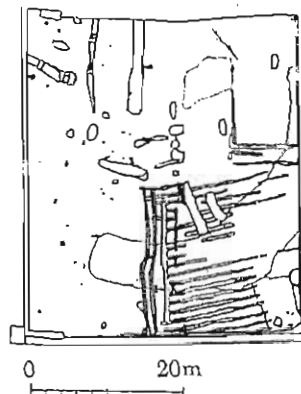
浮気町地先で、宅地造成に伴い1月中旬から3月末まで発掘調査を実施しました。その結果、上層で中世以降の耕作跡、下層で古墳時代後期の古墳1基と溝が検出されました。

古墳の墳丘はかなり削平されていて、^{しゅうこう}周濠が半分程度残存しており、周濠幅は6~9m、深さは最も深いところで約1mを測ります。周濠からは^{えんとうはにり}円筒埴輪や^{あさがおがたはにわ}朝顔形埴輪とみられる破片が多数出土しているほか、須恵器片が出土しており5世紀末から6世紀初頭の古墳と推定されます。当初、濠の形状から円墳と想定していましたが、西側に造りだしが確認され、こぶし大の^{かわらいし}川原石が^ふ葺かれており、^{ほたてがいしき}帆立貝式の古墳であることがわかりました。弧状に伸びる周濠規模から直径約35mと推定され、市内では最大規模の古墳跡です。

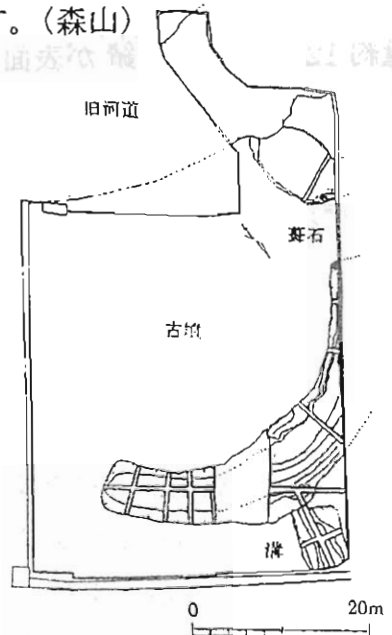
大正9年(1920)の浮気村絵図には塚が描かれているほか、^{すみよしじんじやゆいしよりやくき}住吉神社由緒略記には神社より南約百m離れた場所にあったサンヤレ山という小高い丘が、大正12年の耕地整理で無くなったと伝えられています。絵図や伝承に残る丘が、今回検出された古墳であると考えられます。浮気町周辺には、吉身北遺跡や岡遺跡などの古墳時代中期から後期にかけての集落遺跡があり、古墳の被葬者はその有力者と推定されます。(森山)



▲ 大正9年の絵図に描かれた塚



▲ 松塚遺跡遺構平面図(上層)



▲ 松塚遺跡遺構平面図

2 欲賀・欲賀南遺跡の調査

区画整理事業に先立つ調査も、3月末で今年度分の調査を終えました。ここでは、今年の調査成果について簡単に報告します。

欲賀遺跡(欲賀町字里中)

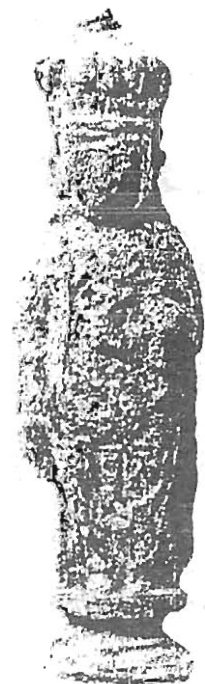
古墳時代後期の古墳跡2基と中世(鎌倉時代～室町時代)の集落跡などを検出しました。平成15年度に巫女形埴輪が出土した古墳1は、その延長部が検出され直径約20mの円墳であることがわかりました。その南側からは一辺約20mの方墳(古墳3)も見つかりました。幅3～4mの周濠から須恵器の有蓋高杯3点、無蓋高杯1点、土師器の高杯3点が集中して見つかったほか、須恵器の甕や土師器の壺が出土しており、古墳に供えられた土器と考えられます。また、円筒埴輪に混じって、鳥や人物と見られる形象埴輪片も出土しています。今回の調査では3基の古墳が確認され、出土した土器や埴輪から5世紀末から6世紀前半に造営されたと推定されます。この地域を治めた豪族の墓域と考えられます。

中世の集落跡は、幅約3mの溝で屋敷地を区画する14世紀頃の集落跡と、これを壊してさらに規模の大きな溝(堀)を巡らせた集落跡が重複して発見されました。溝(堀)の内側からは建物跡や井戸などが見つかり、屋敷地と考えられます。建物の柱穴には礎石を据えたものも見られました。欲賀遺跡の中世集落は、野洲郡と栗太郡を分けた境川と、志那街道沿いの交通の要所に立地しており、中世に大いに栄えたことがわかります。

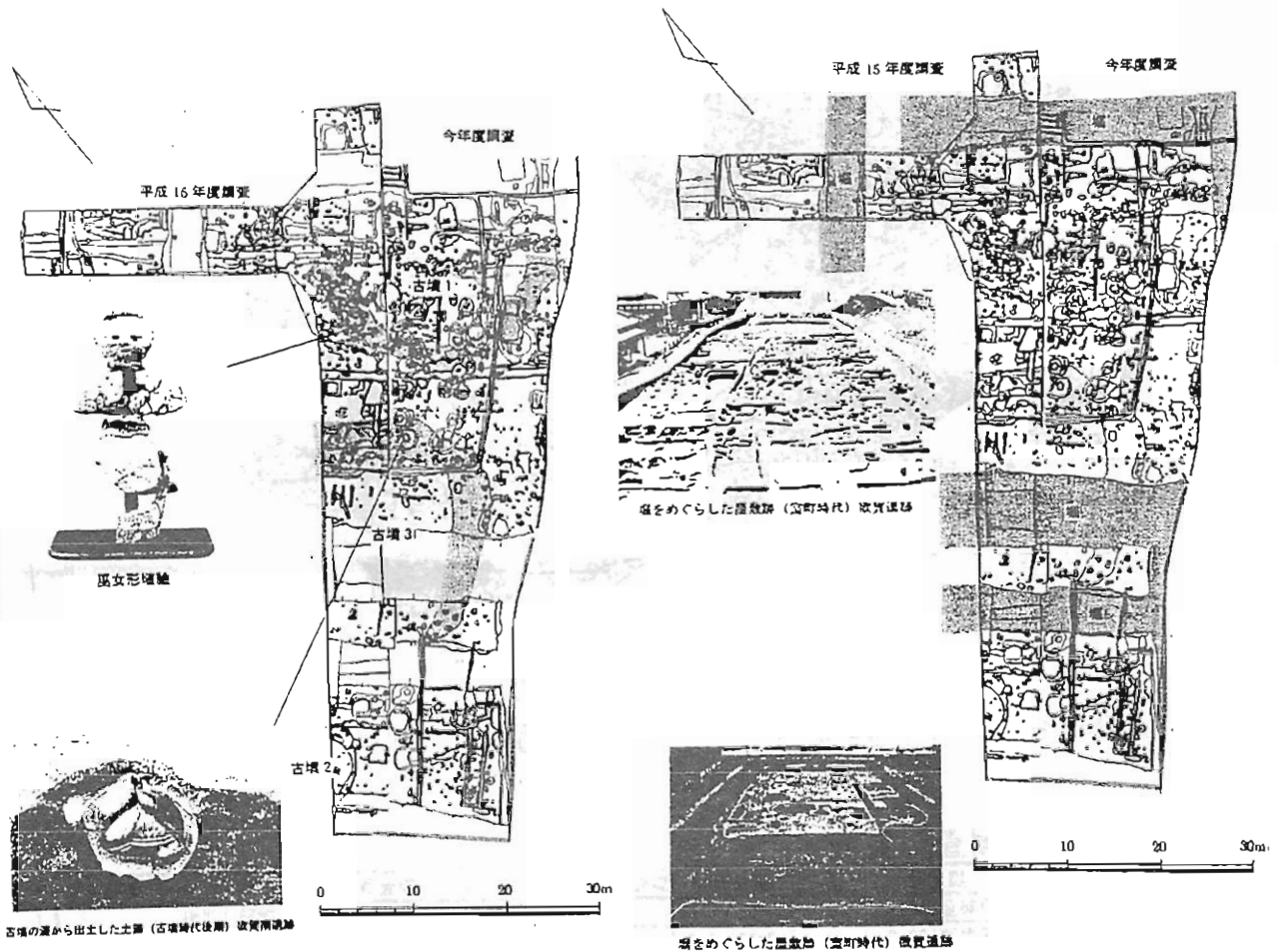
欲賀南遺跡

欲賀神社の東側の水田地と竹やぶの下で、室町時代から江戸時代の建物跡や井戸、溝、土坑(大きな穴)などを検出しました。これらの遺構から信楽焼の甕や播鉢、陶磁器、瓦、銅銭などが出土したほか、平安時代後期から鎌倉時代初期の作と見られる銅造十一面観音立像が発見されました。

銅造十一面観音立像は総高(台座から化仏までの高さ)9.6cm、重量約127gで、緑錆が表面に観察され、銅製と推定されます。出土状況から伝世されたものが、室町時代以降に穴に埋まったと考えられますが、埋まった理由や穴の性格については不明です。ただ、周辺からは石塔の相輪の一部が出土しているほか、この地域が有力者の屋敷跡という伝承もあり、十一面観音は寺院との関係や、あるいは有力者の念持仏であった可能性が考えられます。県内では、栗東市辻遺跡で平安時代後期の作とみられる銅造如来立像(高さ4.5cm)が出土しているだけで大変珍しく、人々の信仰を考える上で貴重な資料です。3月18日(土)に実施した現地説明会には、地元欲賀町の方々をはじめ約150名の参加がありました。平成18年度も継続して調査を行いますが、調査成果については次号以降の乙頁で報告したいと思います。



▲ 銅造十一面観音立像



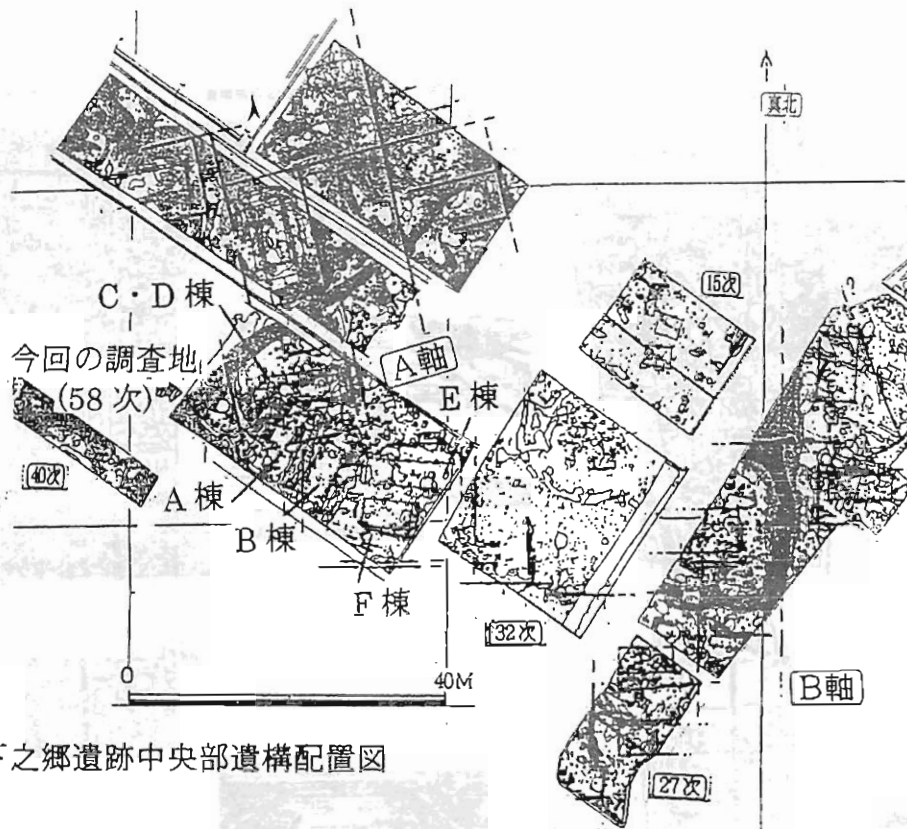
▲ 欲賀遺跡 S 区遺構全体図

▲ 欲賀遺跡 S 区遺構全体図 (中世)

3 下之郷遺跡の調査

昨年 12 月から実施していた下之郷遺跡の確認調査も、3 月中旬をもって終了しました。今回の調査地点は集落中央のやや西側にあたり、6 棟以上 (建物 A~F) と井戸跡などが検出されました。建物の切り合い関係から、第 I 期は建物 A・B、第 II 期は建物 C・D、第 III 期は建物 E・F と 3 回にわたって建て替えられたと見られます。第 II 期の建物は、A 軸に、第 III 期の建物は B 軸に沿って建てられており、時期によって建物の方位が変化していく様子がうかがわれます。このように、弥生時代の集落内部の建物や溝が方位を意識して計画的に配置されていることは特筆されます。

下之郷遺跡では場所によっては 8 重、9 重の環濠が掘られ、厳重に守りを固めていることから、内部に特に重要なものがあつたからではないかという意見があります。今回の調査では、集落中心部で計画性をもった建物が見つかり、集落の変遷がわかるようになりました。この場所については「政治や祭りを行う場」「集落全体の倉庫群」「首長の館」などの意見があり、特に重要な場所であつたと考えられます。『漢書地理志』には紀元前 1 世紀の日本は百余りの国に分かれていたと記されています。下之郷遺跡や周辺の遺跡群を丹念に調べていくことによって、中国史書に記された倭国の実態が明らかになるものと考えています。(川畑)



▲ 下之郷遺跡中央部遺構配置図

平成17年度発掘調査一覧表

番号	遺跡名	調査地	調査期間	調査面積/開発面積(m ²)	調査原因	種別	担当	乙貞掲載号
1	伊勢遺跡97次	伊勢町字伊勢里587	5/25~5/30	200/461	共同住宅	確認	伴野	
2	伊勢遺跡98次	阿村町字下大洲188-2	8/18~9/9	500/628.09	分譲住宅	確認	伴野	142
3	伊勢遺跡99次	伊勢町字二町田327-1, 327-4	12/19~1/25	200/598	共同住宅	確認	伴野	144
4	下之郷遺跡56次	下之郷町字金影810-4, 810-5	5/9~5/27	200/309.09	個人住宅	確認	川畑	141
5	下之郷遺跡57次	下之郷町字見田208-1	11/7~12/9	309/344	重要遺跡確認調査	確認	川畑	
6	下之郷遺跡58次	下之郷町字井上833	1/11~3/25	1,200/1,819	重要遺跡確認調査	確認	川畑	148
7	欲賀・欲賀南遺跡	欲賀町字大蔵1721他	5/30~3/24	3,500/65,219.34	区画整理	本調査	小島	141-143-144-145
8	金森東辺跡38次	金森町字木ノ町599他	5/23~10/21	3,300/3,353	道路建設	本調査	畑本	141-142-143
9	金森京遺跡37次	守山三丁目字下荒木5街区3	5/23~10/21	30/88.31	個人住宅	本調査	伴野	
10	小御門遺跡2次	小島町字長慶1341他	5/25~7/22	850/4,023.21	宅地造成	本調査	大岡	141-142
11	浮気南遺跡	浮気町字五反長226他	5/11~6/4	387/2,188.00	宅地造成	本調査	森山	141
12	経田遺跡10次	今宿町405	8/20~7/4	203/670	共同住宅	本調査	森山	141
13	二ノ畦・横枕遺跡49次	守山六丁目字下横枕555	7/4~7/20	200/2,379.45	宅地造成	本調査	川畑	142
14	二ノ畦・横枕遺跡50次	守山六丁目字下横枕556-8	10/11~10/21	50/173.05	分譲住宅	本調査	伴野	
15	四反田遺跡	小島町字四反田710-1	8/22~11/4	1,200/3,938.28	宅地造成	本調査	大岡	143-144
16	吉身西遺跡96次	下之郷町字上鶴田856-1	8/22~9/22	300/995.67	共同住宅	本調査	川畑	
17	吉身西遺跡97次	守山5丁目328-3	2/7	35/89.59	個人住宅	本調査	伴野	
18	古高城遺跡	古高町字友19-3	9/8	20/154.4	個人住宅	本調査	小島	
19	焰慶堂遺跡6次	今宿町字西辻戸230-1	9/14~12/18	1,357/5,459	宅地造成	本調査	森山	143-144
20	焰慶堂遺跡7次	焰慶堂町字角ヤ245-1	2/8~3/6	400/1,504.45	共同住宅	本調査	大岡	
21	二町鏡遺跡	二町町字里の浦212	5/27~5/28	63/300	個人住宅	本調査	小島	
22	二町鏡遺跡	二町町里ノ浦199,200-1	12/1~12/28	230/1,210	宅地造成	本調査	畑本	144
23	金森西辺跡	三宅町字上置882-3, 882-4	9/15	20/401.92	個人住宅	本調査	伴野	
24	松塚遺跡	浮気町字松塚21-1, 23-1他	7/10~3/31	1,150/2,426	宅地造成	本調査	森山	146
25	古高遺跡	今宿・古高区画整理内14-2街区4	6/8~6/8	90/90.28	個人住宅	本調査	川畑	
26	古高遺跡	今宿・古高区画整理内14-2街区3	8/7	30/83.98	個人住宅	本調査	川畑	
27	古高遺跡	今宿・古高区画整理内12街区2-1	8/22~8/24	72/112	個人住宅	本調査	川畑	
28	古高遺跡	今宿・古高区画整理内保留地21	10/25~10/28	20/84	個人住宅	本調査	川畑	
29	古高遺跡	今宿・古高区画整理内13-12街区1	1/31	2,100/86	個人住宅	本調査	川畑	
30	百身北遺跡23次	勝部二丁目字十三前528-19	11/4	10/150.22	個人住宅	本調査	伴野	
31	塚之越遺跡	古高町字横田224-8	12/15	20/105.14	個人住宅	本調査	伴野	
32	中島遺跡	三宅町250	1/11~2/15	888/38,487.88	学校建設	本調査	民間	
33	勝部西浦遺跡	勝部町151-1	3/9~	350/1,501.12	共同住宅	本調査	民間	

上記調査の他、試掘調査74件、立会調査40件を実施しています。